

## はじめに

本報告書は、東京大学社会科学研究所の人材ビジネス研究寄付研究部門に設けられた研究プロジェクト「派遣企業の事業戦略と人事管理に関する研究」および「企業グループ内人材ビジネス企業の役割に関する研究」の成果を取りまとめたものである。

プロジェクトメンバーは、「派遣企業の事業戦略と人事管理に関する研究」が高橋康二（東京大学大学院・麗澤大学外国語学部非常勤講師）、木村琢磨（ビジネス・ブレイクスルー大学院大学ティーチングアシスタント）、佐藤博樹（東京大学社会科学研究所教授）の3名、「企業グループ内人材ビジネス企業の役割に関する研究」が高橋康二である。

両プロジェクトは連携して登録型人材派遣企業に対するアンケート調査を実施し、派遣企業の経営と人材マネジメントの実態把握を行った。また、とくに「企業グループ内人材ビジネス企業の役割に関する研究」のため、資本系の派遣企業とそのユーザー企業へのヒアリング調査を実施し、資本系の派遣企業の経営や人材マネジメントの特徴に分析を加えた。

本書の構成はつぎのようになる。総論は、第1部のアンケート調査をもとにした分析に関する基礎的な情報を提供するものである。第1部の第1章と第2章は、アンケート調査をもとにした、登録型派遣企業の経営戦略と人材マネジメントに関する分析である。第2部は、資本系派遣企業の経営戦略と人材マネジメントの特徴をアンケート調査とヒアリング調査で明らかにしている。

本研究は、お忙しい中、アンケート調査にご回答いただいた派遣企業とヒアリング調査にご協力いただいた派遣企業及びそのユーザー企業の皆さんによってはじめて可能となったものである。匿名を条件に調査への協力を依頼したため、個別の企業名などを記すことができないが、快く調査にご協力くださったこれらの方々に、心よりお礼を申し上げます。

アンケート調査の実施に際しては、日本人材派遣協会の加藤高敏総務課長にご尽力をいただいた。本報告書の付属資料の作成は、高橋康二さんによるもので、原稿の編集作業は寺久保祐子さんのご協力による。本報告書では執筆を担当していないが、人材ビジネス研究寄付研究部門の佐野嘉秀さんと堀田聡子さんには、調査票作成に際して多くの時間を割いていただくとともに、各章の分析に関して有益なコメントをいただいた。記してお礼を申し上げます。

2007年3月

佐藤博樹（東京大学社会科学研究所・教授）